

令和4年度第59回愛知県学校図書館研究大会（ネット配信）のご案内

愛知県学校図書館研究会 会長
愛知県立新川高等学校長 川手 文男

1 会長挨拶

日頃から愛知県学校図書館研究会の活動に対しまして、多大なご理解とご協力をいただき、心から御礼を申し上げます。

さて、第59回愛知県学校図書館研究大会の主題は「来るsociety5.0『新しい学びのスタイル』を支える新時代学校図書館」です。このテーマに副題として「ICTの活用による児童生徒の主体的な学びを目指して」を添えています。新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないまま、今年度の研究大会も対面での開催を断念し、ウェブ上での発信という形をとらせていただくこととしました。図らずも大会そのものが、副題であるICT活用での開催となりましたが、本来ならば、講演や分科会での研究発表を介して、直接、皆さんと日々の取り組みを熱く語り、議論したいと思っておりましたので、たいへん苦しい決断をすることとなりました。

しかしながら、講演をしてくださる作家の青山美智子先生をはじめ、研究発表を行っていただく先生方、それをサポートする先生方のご厚意とご尽力により、対面の実施ではないものの、中身の濃い研究大会を整え、開会を迎えることができました。青山先生のご講演とトークセッション、そして、各地区各学校での取り組みに基づく研究発表をご覧いただき、図書館関係の方だけでなく、多くの先生方を巻き込んで、これからの教育の在り方について、議論を進めていただければ幸いです。

今後も、愛知県学校図書館研究会の活動に格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2 研究主題

「来る society5.0『新しい学びのスタイル』を支える新時代学校図書館」

～ ICTの活用による児童生徒の主体的な学びを目指して～

3 記念講演

小説家の青山美智子氏による「書き手と読み手が生み出すもの」の講演及びトークセッションを収録しました。

令和4年8月24日（水）から愛知県学校図書館研究会（愛知県SLA）ホームページ <https://www.aichi-sla.jp/>にて視聴可能です。（期間限定公開：令和5年1月31日まで）

講師 小説家・青山 美智子 氏

演題 「書き手と読み手が生み出すもの」&トークセッション



【講師略歴】

1970年生まれ、愛知県出身。中京大学社会学部社会学科卒。
大学卒業後、シドニーの日系新聞社で記者として勤務、
2年間のオーストラリア生活の後、上京し、雑誌編集者を経て
執筆活動に入る。
デビュー作『木曜日にはココアを』で第1回宮崎本大賞受賞。
『猫のお告げは樹の下で』で第13回天竜文学賞受賞。
『お探し物は図書室まで』で第18回本屋大賞2位。
『赤と青とエスキース』で第19回本屋大賞2位。

4 分科会提案者（動画発表者）一覧

◇小学校部会◇

読書センター

研究発表1 自ら本を手に取り、読書に親しむ児童の育成
稲沢市立稲沢東小学校
教諭 橋本 華奈

研究発表2 「物語の世界に入り込み、わくわく感を抱いて読書に親しむ子を育てる国語科の指導」
～他者に伝える活動を中心に据えた、つながりのある単元構成の工夫を通して～
新城市立庭野小学校
教諭 石河 ゆかり

学習・情報センター

研究発表1 言語力を育て、主体的な学びを支える学校図書館
～4年国語科「伝統工芸のよさを伝えよう」の実践を通して～
尾張旭市立渋川小学校
教諭 尾崎 千苗

研究発表2 自ら学ぶ力をはぐくむ学校図書館—図書館連携教育を通して—
安城市立祥南小学校
教諭 小林 広美

◇中学校部会◇

読書センター

研究発表1 主体的に本と関わる生徒の育成—本を身近なものとする環境づくりを通して—
蟹江町立蟹江北中学校
教諭 山田 賢

研究発表 2 「読みたい」を繋げ、読書に親しみ続けようとする子の育成
岡崎市立竜海中学校
教諭 緒方 涼子

学習・情報センター

研究発表 1 多種の読書体験をもつ生徒の育成
～さまざまな本に触れるきっかけとなる図書館をめざして～
江南市立古知野中学校
教諭 仁科 真由美

研究発表 2 I C Tを適切に選択・活用し、表現できる生徒の育成
高浜市立高浜中学校
教諭 加藤 広規

◇高等学校部会◇

読書センター / 学習・情報センター

研究発表 1 朝の読書を起点とした読書推進活動—みんなで創る学校図書館
県立豊田高等学校
教諭 樹神 恵美

研究発表 2 滝学園の図書館における I C Tの活用
滝中学高等学校
教諭 安藤 裕司

研究発表 3 尾西高校の取り組み
県立尾西高等学校
実習助手 土屋 可奈

◇特別支援部会◇

読書センター / 学習・情報センター

研究発表 1 「I C Tを活用した読書週間の取組」
～同時双方向通信を活用した協働学習の実践を通して～
県立大府特別支援学校
教諭 小原 保男

研究発表 2 「マルチメディアデイジー図書を読もう」
～児童生徒の主体的な読書・学習活動を目指して～
県立豊橋特別支援学校
教諭 中森 里紗

◇大会事務局・記念講演収録会場校（愛知県立豊田南高等学校）の取組紹介◇

※令和３年度東海地区図書館研究大会【岐阜大会・分科会（高校・情報）】発表報告

豊田南高等学校は、「ＩＣＴ活用を軸とした学校図書館の実践と未来の図書館像」について、岐阜大会・分科会（令和３年８月オンライン開催）にて発表をしました。本大会の趣旨を踏まえ、参考資料として発表したものを再度公開します。

主 題 「ＩＣＴを活用した図書館活動」

発表者 県立豊田南高等学校 臨時的任用実習教員 杉本 敦子

助言者 県立豊田南高等学校 元教頭 水野 秀則

以上の先生方の発表動画及び発表資料文書データは、記念講演と同様に、８月２４日（水）から愛知県学校図書館研究会（愛知県ＳＬＡ）ホームページ <https://www.aichi-sla.jp/>にて、期間を限定し視聴・閲覧可能です。

第５９回愛知県学校図書館研究大会（豊田大会）ネット配信☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

□主 催□

愛知県学校図書館研究会

□共 催□

ひまわりネットワーク株式会社

□後 援□

愛知県教育委員会	豊田市教育委員会	名古屋市教育委員会
愛知県公立高等学校校長会	愛知県小中学校校長会	愛知県私学協会
愛知図書館協会	尾張教育研究会	三河教育研究会
学校法人梅村学園中京大学	中日新聞社	

□大会役員□

大会会長	県ＳＬＡ会長	愛知県立新川高等学校長	川手 文男
大会副会長	県ＳＬＡ副会長	犬山市立東小学校長	児島 千尋
	県ＳＬＡ副会長	西尾市立一色南部小学校長	今本 政勝
	県ＳＬＡ副会長	愛知県立豊橋南高等学校長	山脇 正成
大会運営事務局			
	大会運営委員長	愛知県立豊田南高等学校長	阿部 卓巳
	大会事務局長	愛知県立豊田南高等学校	青木 順一

〈問い合わせ先〉 愛知県学校図書館研究大会 事務局長 青木 順一

愛知県立豊田南高等学校 〒473-0915 豊田市若林東町中外根１丁目１番地

TEL 0565-53-1011 FAX 0565-53-7714